

一般社団法人群馬県手をつなぐ育成会  
平成30年度「パネルディスカッション・講演会」開催要綱

1 趣 旨

県内の知的障害のある本人・父母ならびに関係者が、県の障害福祉施策について学び理解を深めると共に、親亡き後に向けて不安をかかえる家族が、今すべき準備や心構え、あんしんノートの必要性についてパネルディスカッション・講演会を行い、一般県民の方々にも、知的障害児者の現状についての理解を深めていただき、本人たちが地域で安心して生活できる共生社会の実現を目指して開催するものです。

2 日 時 平成30年11月29日(木)10:00～15:00

3 会 場 群馬県社会福祉総合センター8階 大ホール  
群馬県前橋市新前橋町13番12号  
TEL:027-255-6000(代)

4 主 催 一般社団法人 群馬県手をつなぐ育成会

5 参加対象者

保護者、関係者並びに一般の方 250名  
(定員になり次第締め切ります)

6 参加費 1,200円(資料・昼食・お茶代)

7 日 程

受付	9:20～9:50
開 会	10:00
開会挨拶	10:00～10:10
県の障害者福祉施策について 県障害政策課	10:10～10:40
パネルディスカッション「親亡き後への備え」 (障害者の父母や関係者による意見発表、質疑)	10:40～12:00
昼 食	12:00～13:00
講 演	13:00～14:30
・演題 『親亡き後に向けて、家族がすべき準備や心構えとは』 ーあんしんノートの必要性ー	
・講師 日本福祉大学 福祉経営学部 学部長・教授 綿 祐二 氏 (社会福祉法人睦月会 理事長)	
質疑応答	14:30～14:55
閉会挨拶	14:55～15:00
閉 会	15:00

申込先

一般社団法人群馬県手をつなぐ育成会 木島・横澤  
〒371-0843 前橋市新前橋町13-12  
群馬県社会福祉総合センター5階  
TEL 027-255-6212 FAX 027-255-6241





1964年愛知県生まれ。

現在、日本福祉大学 福祉経営学部 医療・福祉マネジメント学科 教授。  
東京都立大学（現首都大学東京）、長崎国際大学助教授、文京学院大学人間学部人間福祉学科・同大学院人間学研究科 教授、文京学院大学地域連携センター長などを歴任されています。

また、社会福祉法人睦月会 理事長をはじめ、入所施設や通所施設、グループホーム、相談支援事業、児童通所支援など、数多くの事業や法人に携わっており、障害福祉の専門家として活躍されています。

本日は、綿先生に「親亡き後に向けて、家族がすべき準備や心構えとは」をテーマに、講演していただきます。大変貴重な機会となりますので、ぜひお聴きください。

#### 主な役職・運営施設など

社会福祉法人睦月会 理事長

障害者支援施設（入所）「わかばの家」

大田区立大田生活実習所（生活介護）

ケアホーム国立

西東京市生活介護事業所くろーばー

西東京市障害者相談支援センターえぼっく

児童発達支援事業みらい・療育型児童デイサービスさざんか

三鷹市北野ハピネスセンター

ケアホーム西東京

指定障害者相談支援事業所（国立、大田、西東京）

NPO 法人 Cotton Rings 理事長（障害児余暇支援事業）

NPO 法人 Cotton Dream 理事長（障害者就労支援）

介護福祉士のあり方および養成プロセスの見直し等検討委員会

国家試験委員（以上 厚生労働省）

精神保健日豪比較研究班研究員（厚生労働省）

ふじみ野市障害者自立支援協議会会長

西東京市障害者自立支援協議会会長

西東京市保健審議会審議委員

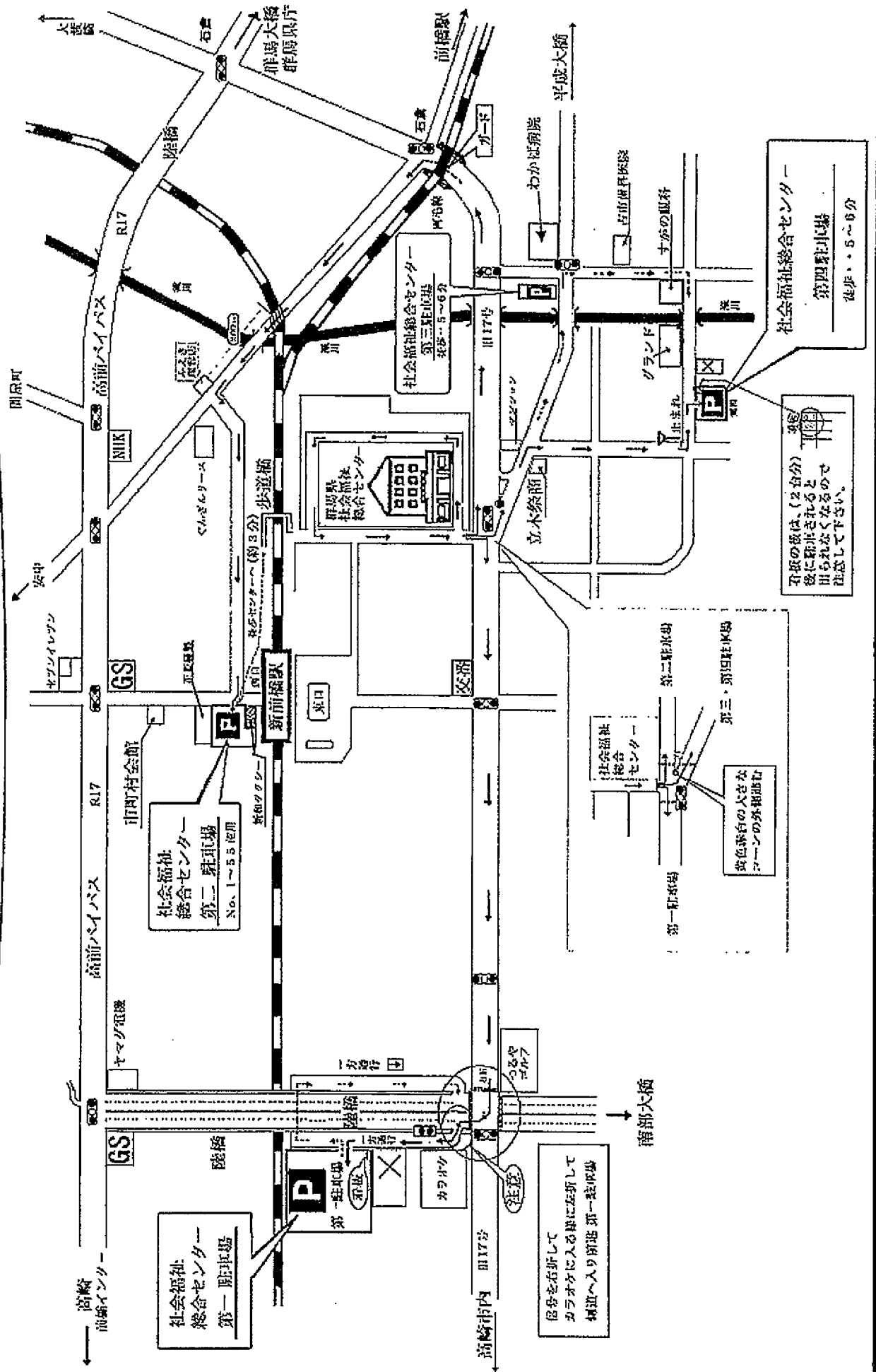
大田区障害者サポートセンター検討委員会委員長

三鷹市障害者自立支援協議会会長など

専門は「ケアマネジメント研究」「重度心身障害児者の QOL 指標に関する研究」「ノンバーバルコミュニケーションの開発」「障害児者地域生活支援」。

著書は、「高齢者の寄り添い介護」（黎明書房）「介護の基本Ⅰ」「介護の基本Ⅱ」「生活支援技術Ⅰ」（建帛社）「利用者本位の介護技術」（アニカ出版）「障害者におくる僕らのスポーツ、僕らもスポーツ」（ベースボールマガジン社）「アダプティド・スポーツの科学」「介護福祉士養成講座」「福祉レクリエーション総論」（中央法規出版）など多数。

# 群馬県社会福祉総合センター 駐車場案内図



お昼の後は、(2分)後に駐車されるので出られなくなるので注意して下さい。

黄色車向の大きなアーケードの外側通行

第一駐車場 第二駐車場 第三・第四駐車場

社会福祉総合センター

社会福祉総合センター 第四駐車場 徒歩・5~6分

社会福祉総合センター 第一駐車場